

千徳小

宮古市立千徳小学校 R2.11.17(火) NO.9

学校教育目標 「思いやりのある子」「進んで学ぶ子」「健康な子」



文責:校長 佐々木 優

～修学旅行と自然教室～

10月14日(水)、15日(木)に5年生の自然教室が行われました。例年、6月に行っている行事ですが、今年はコロナ禍により、秋の実施となりました。1日目は、ウォークラリー、「焼き板」等の創作活動、キャンプファイヤー。2日目は、野外すい飯という活動でした。盛り上がったのは、やはりキャンプファイヤーでした。さまざまな行事が延期や中止となる中で、子ども達もこれまでと異なる生活を送っていますが、この時ばかりは、そんな思いをふき飛ばすほど楽しく力強く活動していました。陸中海岸青少年の家では、ルールを守り、高学年に相應しい2日間を過ごすことができました。

10月28日(水)、29日(木)に修学旅行に行ってきました。旅行先は、1日目は、花巻市の宮沢賢治童話村、平泉町の中尊寺、一関市のげいび溪。2日目は、盛岡城跡公園、もりおか歴史文化会館、岩山パークランドでした。2日間とも天候に恵まれ、計画通りに行うことができました。帰りの車の中で、添乗員さんに特にほめられたことは、「時間を守ることができていた」ということです。当たり前のような気もしますが、特別な状況の中で85名が約束を守ることができたことは素晴らしいことです。そして、全員が参加できたことが何よりうれしいことでした。コロナ禍にあって、その対策を講じながらの2日間でした。このように自然教室と修学旅行ができたこと、保護者の皆様のご理解ご協力によるものと感謝申し上げます。



～第3回避難訓練～

11月13日(金)避難訓練を実施しました。中休み時間に大地震が発生したことを想定した避難訓練です。授業中ではないので、自分で判断して動くことが求められます。近いうちに行くことだけを伝え、詳しい日時は知らない中での訓練でした。真剣に取り組む子がほとんどでしたが、中には、ふざける様子が見られました。校長の話の後に、学年毎に反省を行いました。真剣に取り組む大切さをこれからも指導していきます。ご家庭でも、命を守るためにどのように行動することが必要かをお話しいただければと思います。



校長の話(抜粋): 休み時間の避難ですから、自分で判断し、考えて逃げなければなりません。このような訓練を重ねることで、小学生であっても、自分の命は自分で守るという最も大事なことを学んでください。こんな訓練をしなくても自分は大丈夫と思うかもしれませんが、大人でも練習や経験していないことは、いざという時にうまくはできません。こういう訓練を忘れずに、大切にすることで心と体の備えをしておきましょう、

◇新型コロナウイルス感染症への対応について その8◇

11月に入り、県内でも感染の報告がいきなり増えてきました。学校としましては、これまでと変わらず、室内でのマスクの着用、手洗いうがいの励行、室内の換気、手すりなどの消毒に取り組めます。また、このような状況だからこそ、落ち着いた学校生活となるように指導に努めたいと思います。保護者の皆様には、マスクの準備、毎朝の健康観察、規則正しい家庭生活についてよろしくお願いいたします。

